



ゆるり家だより

みんなのお茶の間ゆるり家 活動報告



ご無沙汰しておりました。みなさまお変わりありませんか？ゆるり家はwithコロナの対策をしながら元気に活動しています。さて、今年もトライやるウィークの折、中学生の文章も交えて1年間の記録をお届けします。

10周年を機にミッション、ビジョンの見直しをして、やはり私たちがやりたいことは、人がゆるやかに集う場をつくること。そして、その先に「いろんな『コドモ』を見守る、気のいい『オトナ』であふれる町になればいいな」という思いを再確認しました。これからもよろしくお願いします！



こどものまち稲美2021



2020年、コロナ禍で中止となった「こどものまち稲美」。待ちに待った2021年は、食品関係の出店は断念せざるを得ませんでした。感染対策として、午前と午後の2部に分かれ、12月19日（日）に開催しました。

店長13名、小学生の参加者、ボランティアスタッフ総勢150名！たくさんの笑顔あふれる唯一無二の「こどものまち」となりました。

事前応募の小学校4～6年生のこども達がまちの店長となり、全5回のこども会議でどんなまちにするか、どんなお店を作るか、相談してまち作りをしてきました。その中で町長の選出も。今回は女性2人の町長デュオでした。

当日は、店長達が自分達で考えたお店を経営。一般参加の小学生が住民として、現地通貨の「コッスン」を使って買い物をしたり、働いてお給料をもらいます。銀行や税務署もあって、税金も払わなくてはなりません。

こどものまちには工夫を凝らしたお店がたくさん。こども店長のお店だけでなく、大人が経営するお店もありました。お店で買ったり仕事したりする以外にも、こども店長達が企画した、ことば探しゲームやビンゴなども楽しみました。

こどもが主体となってまちづくりをする、まちづくりを通じてコミュニケーションする「こどものまち」。そんな豊かなまちで、またお会いしましょう！！

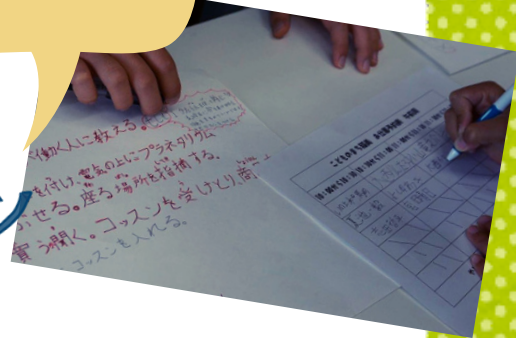


こどもの町の店長をしてみて、わたしは楽しかった
したいへんでした。(中略)トラブルもあったけど、
こどもの町で店長をして自分たちが考えたことや、
やってみたかったこともお店を出してけいけん
できたのでうれしかったし、それを楽しんでくれる
お客さんがたくさんいてくれて、ほんとうに店長を
やってみてよかったなと思いました。またやってみ
たいです。(こども店長)



こどものまち稲美 2021

おもいで写真集&みんなの感想



「楽しかった〜！」と、興奮した顔
で帰ってきました。
こどもから会場内の話を聞いて、お
となも入れたらいいな〜と思いま
したが、保護者が会場に入れない特別
感も、こどもたちには良かったみ
たいです。
地域でこんなイベントがあることが
ありがたいです。開催してくださ
ってありがとうございました！
(保護者)



いっぱいお店があって、おもしろかつた。
時間が足りないぐらいだった。
楽しかったから、次も行きたい。
お金、来年まで大事に置いとく。
(まちの住民)



スケジュール

- 6/6(月)10:00-12:00
赤ちゃんとつなぐ
場所:加古福祉会館
共催:ままの木
午後はゆるり家にて事務作業
- 6/7(火)10:00-13:00
防災ワークショップ
場所:コミセンホール
共催:道親くらぶ

午後は駄菓子屋の買い出し
- 6/8(水)15:00-17:00
おきらくだがしかし(駄菓子屋)
場所:ゆるり家
- 6/9(木)10:00-14:00
道親かふゑ&プレーパーク
場所:稲美中央公園
共催:道親くらぶ
- 6/10(金) ゆるり家にて事務作業

トライやるウィーク

地域に学ぶ中学生・体験活動週間

今年のトライやるウィークは3年ぶりの6月開催、コロナ前と同じ5日間の日程でした。稲美北中学校から3人、稲美中中学校から2人が来てくれました。以下、中学生のレポートと感想をご紹介します！



○赤ちゃんとつなぐ○

初日は、たくさんのお赤ちゃんと触れ合っていました。

最初はうまく赤ちゃんと遊べるかななどの不安もありましたが、赤ちゃんと母親とのコミュニケーションをとるうちにどのようなことが喜びかなどを聞いて心配事もなくなり、楽しく触れ合っていました。そして、途中から赤ちゃんと遊びとして、ボールをつかっていた。とても楽しかったです。

最後は赤ちゃんも笑顔で終わったので良かったです。

〃〃 (稲美北中 狭間亘琉)



○防災WSO○

二日目の午前は、コミュニティセンターに行きました。

最初は、障害の人達が地震を経験した事やもし学校に障害の人がいたら自分達でどう動くかというビデオをみました。次に防災ゲームをしました。どんな事をしたかという、いろいろな人達が避難するとしたら、場所を決めたりしました。障害がある人や妊婦さんの場所を決めたりするのが難しかったです。

最後に、非常食を食べました。地震に備えて用意していきたいです。

(稲美北中 前田魁俐)

○駄菓子買い出し○

二日目の午後は、車に乗って駄菓子の買い出しに行きました。自分たちの想像以上にたくさん駄菓子があり驚きました。小さい頃に使っていた駄菓子もあり少し懐かしい感じになりました。

そして、子供に何が人気か考えながら、もし自分たちが子供でもならどんな味が好みかを想像して選びました。

選んだ駄菓子をレジに持っていくと予想を上回る値段と量で驚きました。全員が楽しみながら選べたので良かったです。

(稲美北中 茅原煌)



赤ちゃんとつなご



駄菓子買い出し

○駄菓子屋○

三日目は、駄菓子屋の店番と運営をしました。会計や袋入れ、受付、子供たちの見守り、自転車の整理をしました。この五つをみんなで交代しながら、仕事をしました。会計は、駄菓子の値段を計算したりするのは、簡単だと思っていたけど、思っていたのと真逆で値段を間違えたりしていたけど、最後の方になってくると会計をすることが簡単になりました。その他の仕事の最初は、慣れないことをしていたけど、最後には、どれも楽しくなりました。この機会があったから、会計などの仕方もわかったので、貴重な体験になりました。（稲美中 草野龍成）



○プレーパーク○



プレーパーク

4日目は、稲美中央公園でプレーパークがありました。プレーパークは、子供達と泥遊びやボール遊びなど、外遊びをしました。子供達が一緒に遊ぼうと言ってくれたり、僕のところに来てくれたので嬉しかったです。そして、見守っていたり遊んでいたのもとても疲れしました。昼に火起こしをして、灰や火の熱でとても大変だったけど最後は、火をつけることができて良かったです。僕は、子供が苦手だけど少しずつ慣れていったら接することができると分かったのもっと関わってみようと思いました。（稲美中 中本一誓）

○中学生のひとこと感想○

- 草野龍成→このゆるり家では、他の事業所では、できないことができていい経験になりました。
- 中本一誓→五日間たくさんの子供と遊んだり普段出来ないことができてとても勉強になりました。
- 前田魁俐→子供達と触れ合ったり、駄菓子の販売などをしてとても貴重な体験になりました。
- 茅原煌→この五日間は普段と違う生活だったので充実感があり暇のない楽しい生活になりました。
- 狹間亘琉→ゆるり家でいろいろなものと触れ合ってコミュニケーションの大切さが分かりました。

しゃべろーや



はじめましてのひと そうじゃないひと ゆるっとつながって…

2ヶ月に1回開催しているおしゃべり会「しゃべろーや」。昨年5月、稲美町に新しくできた子育て支援拠点「いなみっこ広場」を、みんなに知って欲しいという思いから始めました。

メンバーは常連さんが多いけれど、初めましての方も。多世代のメンバーが集まるので、おしゃべりの内容は多岐に渡っています。子育ての悩みは、幼少期から家を出た後の親子関係まで。小学生くらいから始まるPTA活動やこども会・自治会への疑問、コロナ禍におけるマスクや子ども達の精神面の不安。子どものこと以外にも、自分自身の今後や健康面の話などなど。

大好評さとちゃんこと新藤里恵さんのグラフィックレコーディングで、話した内容をその場で可愛くまとめてもらっています。

多世代でゆるりとつながることで、いろんな視野を持てたらいいな！今後も偶数月の第一日曜日、いなみっこ広場でお待ちしています。



さとちゃんのグラレコ！
スラスラと描いてくれます

お茶を飲みながらおしゃべりしましょう



しゃべろーや詳細
偶数月の第一日曜日
14時から16時
場所 いなみっこ広場
参加費 300円
(初回無料)

2022年8月のみ
6日(土曜日)に変更します



おとなもこどももごいっしょに ドイツゲームで あそぼーや



奇数月の第一土曜日は「ドイツゲームであそぼーや」。こちらも「しゃべろーや」同様、いなみっこ広場で開催しています。

ボードゲームの達人であるマルオ洋品店（稲美町野谷）の丸尾さんが、様々なボードゲームを持ってきてくれます。ボードゲーム界の達人たちが大勢参加して、教えてもらえる事も！

参加者は小学生以上が多いのですが、未就学児に出来るゲームもたくさんあります。ドイツゲームって奥が深くて、難しいルールは年齢に合わせて少し簡単にすれば、小さい子でも大人に勝てちゃう！大人も子どももみんなで楽しめるんです。

大人だけの参加もOKですので、子どもが大きくなった方も、久しぶりに皆でおいしいボードゲームを楽しみませんか。初対面の人とでも楽しく遊べちゃうドイツゲームの魅力。あなたも是非体験しに来てください！

ドイツゲームであそぼーや詳細
奇数月の第一土曜日

13時30分から16時30分
場所 いなみっこ広場
参加費 小学生以下300円
中学生以上500円



よっといDAY

同じ地域に住んでいるだれかと つながりたい人たち、みんなよっといで～！



毎月第三木曜日の子育てひろば、よっといday。子育てひろばというと未就園児対象と思われがちだけど、子育てはもっと先まで続くもの。子どもが小学生、中学生、高校生、もっと大きくなっても、悩んだり、迷ったり、誰かに相談したくなったり、愚痴を言いたくなる時はあります。

同じ年齢の子をもつママ友も大切だけど、先輩ママさんとのおしゃべりは子育ての少し先の見通しがついて肩の力がぬけることも。先輩ママたちは乳幼児を育てているママさんを見て、温かい気持ちになります。

いろんな世代の人が集まってゆるくつながれる場。過ごし方はそれぞれのお好きなように。おしゃべりしたり、お茶を飲んだり。時々、稲美町内にあるアロマサロンMAHALOさんがアロマのトリートメントをしてくださる日もあったり♪ぜひふらっと遊びに来てくださいね。

第三木曜日10時～15時

利用料：お茶代込300円 初回無料

おきらくだがしかし…

ゆるり家の代名詞とも言える駄菓子屋さん。駄菓子を買う子も買わない子も、誰でも好きなように過ごして行って欲しいなと思って、毎週水曜日の放課後に開けています。

友だちといっしょに駄菓子を食べたり、おもちゃで遊んだり、本を読んだり。宿題を持ってくる子も多いです。もちろん大人もどうぞ！

(毎週水曜日 15時～17時)



～寄付をいただきました！～

稲美町内にある「有美ちゃんの養蜂場」さんからポン菓子や、同じく町内の「琉球ハーブ蒸しとタイ古式のサロンnachura」さんからお菓子と靴下を寄付していただきました。駄菓子屋やまなぼうや、よっといdayで分けさせていただきました。

ほかにもAmazonの欲しいものリストの中からおもちゃを送っていただいたり、おうちで使われていたおもちゃや絵本を寄付していただいたり、まなぼうやの夜食用に食材をいただいたり、沢山の皆さまがゆるり家を支えてくださっています。本当にいつもありがとうございます。

放課後自習室 まなぼっや



中高生にも地域の居場所を作ろうと、昨年度始めた放課後自習室まなぼっやは、保護者の方からの登録があれば、誰でも無料で利用できます。

多くの方々から寄付していただいた椅子や机を、利用している中高生に組み立ててもらい、助成金でエアコンを購入し、勉強できる環境を整えてきました。昨年度だけでも利用者は400人以上！夜食の提供のため、食材を寄付していただいたり、調理をしにきていただいたり、地域の方々にたくさん支えていただいています。本当にいつもありがとうございます。

今年度は町内の中学校でまなぼっやのカードを配布してもらえるようお願いしています。必要としている子たちに届くように、いろいろな人が交わる場になるように、この場を育てていきたいと思えます。

《利用者の感想》

私は、毎週まなぼっやに行っています。家とは違う空間で勉強できて、気分転換にもなるので集中できて、とってもいいです。数学と英語が教えてもらえて、授業でつまづいてしまった時や、テスト前にとってもいいです！ゆる～い感じで、みんなで一緒にゆっくり勉強するので楽しいです。(I.Y)



ワカモノ哲学

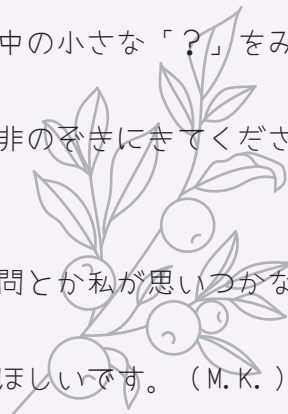
月に一度、まなぼっやの時間におこなっている哲学対話の時間。生活の中の小さな「？」をみんなでじっくり見つめる時間です。

大人も混ざって対話する「ワカモノと哲学」も大好評。気になる方は是非のそきにきてくださいね！以下、参加してくれたワカモノの感想をご紹介します。



ワカモノ哲学ははるちゃんのまとめ方とか面白くて、中学生の素直な疑問とか私が思いつかないような話題が出てきて、いつも楽しく参加させてもらってます。

私は大人の意見も聞けるワカモノと哲学も好きです。定期的で開催してほしいです。(M.K.)



■ゆるり家とゆかいな仲間たち、みそ作りしました■



普段からゆるり家を支えてくれるゆかいな仲間たち、3月12日にゆるり家に集まり、みそ作りを行いました。みんなでやると早くて楽しい。子どもが大きくなっちゃったひとは、よその子にいっぱい混ぜてもらって常在菌を。秋には完成したおみそを食べ比べたり、みそ玉作ってみたいねとおしゃべりしながら…。まるで懇親会です。そのうち、まなぼっやの夜食でもふるまわれるかも！？

今年のゆるり家、なにやるの??

2022年度イベント



- 8月27日(土) 映画『みんなの学校』上映会
同時開催：マイクロキャンパス展
午前・午後・夜の3回上映
@稲美町コミュニティセンター ホール
- 11月20日(日)午後 カプラワークショップ
@加古福社会館きらめきホール
- 12月18日(日) こどものまち @加古福社会館
こども会議 10/2(日)、16(日)、29(土)、
11/13(日)、27(日)、12/3(土)、10(土)予備



(C)関西テレビ放送

新規活動→毎月第四金曜日 よっといday in 国岡公会堂

☆よっといday、おきらくだがしかし…(駄菓子屋)、まなぼろや、しゃべろーや、ドイツゲームであそぼろやも継続して活動します!

※詳細やお申し込みはチラシやSNSでのお知らせをお待ちください。

賛助会員募集



Photo by @inamisanchi

ゆるり家は一般の住宅をお借りして活動しているの
で、家賃や光熱費、駐車場代などががかかります。地域
のみんなが集える場をつくる為、子どもたちが自由に
遊べる場の為、ゆるり家の活動を応援していただける
方を募集しています。ご支援いただく方法には以下の
ものがあります。

【1】会員登録をする

☆賛助会員

ゆるり家全体の事業を応援して下さる方
事業のお手伝いをしてく下さる方

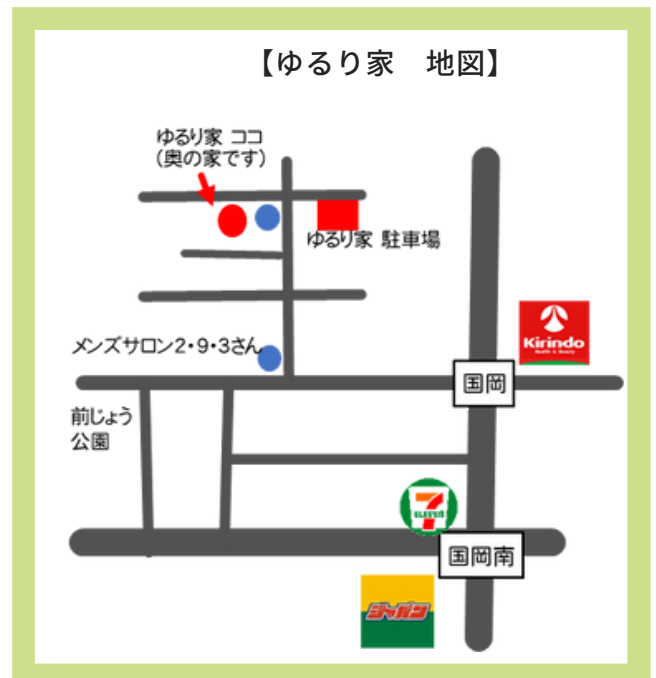
☆イベント協力会員

イベントの際、お手伝いをしてく下さる方

【2】資金・物品の寄付をする

事業に使用する物品をAmazonの欲しいものリストに
公開しています。資金面からのご寄付もありがたいで
す。

※詳細や登録方法は、HPをご覧ください。



住所：兵庫県加古郡稲美町国岡2-17-5



活動の様子を
HPやSNSで配信しています!

